

■今日から直接民主主義■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 131 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

131 目次

1. ブログから：今日から直接民主主義
2. まつむら塾
3. 今後の予定：今週・来週以降
4. アクセスポイント：問い合わせ先
5. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

.....

1. ブログから：今日から直接民主主義

総選挙は、結局自民の圧勝に終わった。たとえ与野党の得票数が互角でも、小選挙区制というからくりと、野党勢力の分断により多数決は反映されない。こうして、多数から支持されない政府が多数から支持されない法律を作り政策を実行していく。確かに政治家は国民のご機嫌を取るのではなく、信念に基づいて政策を語り実行すべきだと僕は思う。だが、戦争や原発などに関する多数の国民が嫌がる政策を、強硬に推し進める政権を止めるどころか信任してしまったかのような結果を受入れなければならないなんて、何かがおかしい。「様々な課題に対し、是々非々で考えたい」というのが国民の本意のはずなのに、選挙で選んだ代議士に委ねなければならないうえに、その代議士は所属政党の判断基準に従う「頭数」に過ぎない。こんな仕組みが、民意を反映する民主主義などと言えるのだろうか。

以前、安保法制に反対する人々が毎晩国会前に集まってデモを繰り返したことが話題になったが、審議や採決を止めることはできなかった。「これほど反対されたことを無理やり決めた」という印象を世界に発信し、人々の記憶に留めることはできたかもしれないが、こんなやり方で採決を阻止できるはずがないと、当時の僕は冷めていた。そもそも、採決を阻止するのではなく、多数が反対して否決するのが民主主義だ。全ての議員は選挙区で選出された代表なのだから、選挙区の市民の意見を代表していれば、それに従えばいいだけのこと。これを強行とか阻止とか言ってること自体、およそ民主主義からかけ離れている。だから僕は、市民は国会前で暴れるのではなく、自分が選んだ代議士の自宅前で暴れるべきだと当時主張した。

こうして選挙も議会も民意を反映しないのなら、「いっそ直接民主主義にしまえ」と僕は思う。すでに政治は SNS を使ってそれを始めており、SNS の拡散により民衆が政府を倒したり、大統領がツイッターで舌戦を繰り広げている。国会議員が何を言っても構わないが、その議決を彼らに委ねず国民が電子投票して議決してしまえばいいだけのこと。すでに企業では「議決権行使サイト」が開設され、株主総会などでの電子投票が行われ始めている。マイナンバーを実施して全国民を管理するのなら、国民だってこれを使って国を管理できるはず。そうすれば「丁寧な説明」は、「国民を黙らせるための巧みな言い逃れ」から「国民の賛同を得るための熱い言葉」になるはずだ。いくら議論をしたところで、初めから多数与党がすべてを決める茶番劇を繰り返しては、国民は「時間の無駄」と諦めざるを得ない。

実は、「直接民主主義」と「間接民主主義」の違いとは、市民が直接参加するか代表を選ぶかの違いではない。直接民主主義において選ばれた代議士は信任されたのではなく有権者の意思を委任された存在であり、有権者の意思に反する場合はリコールや再選挙の対象となりうる。一方、間接民主主義とは代表民主主義、代議制民主主義とも呼ばれ、有権者が自分の代表者（議員、大統領など）を選出し、実際の意思決定を任せる方法・制度であり、選挙で選んだ代議士を信用し一切を任せてしまうやり方だ。以前日本の政党には、いずこも内部派閥があり、もっと多様な意見が渦巻いていた。だが現在では、政党に属する代議士はサラリーマンと変わらない。今回、自分の立場を大事にする人たちがこぞって政党を離れ無所属になったことが、それをよく表している。

とはいえ、いきなり「直接電子民主主義」に移行するのは難しいし、そもそもそれ自体じっくり検討する必要がある。だが、「民意の反映しない政治制度は糞食らえ」ということだけは、はっきりと断言できると思う。そこで僕は、「今日からできる直接民主主義」を提案したい。それは、自分たちが選んだ代議士を徹底チェックすることだ。まず自分の選挙区で当選した代議士を知り、その人を監視することだ。そして、落選した代議士をはじめ政治を担おうと思う人はもちろんのこと、政治に関心のある人は常に選挙区の代議士に議論を求め、意見を言うべきだ。こうした議論をするためにこそ、SNS を使うべきだと僕は思う。そして、そのやり取りの中で代議士は有権者の同意を得るための説明をし、その結果を国会で語るべきだ。

というわけで、これからは政治家のつぶやきや書き込みを聞き流さず、思ったことをコメントしようと思う。安倍首相が何を言おうと、自分の選挙区の選出議員に質問し、みんなの前で議論したい。そしてすべての選挙区で、みんながそれをやるのが、日本版直接民主主義の始まりだ。難しいことはどうでもいい、素朴な疑問から始めよう。

<http://nanoni.co.jp/20171028/>

.....

2.まつむら塾

■開催予定 講義+演習

笑恵館では毎週土曜日の午後、随時開催いたします。

- ・日程 11/4,11,18,25 (毎週土曜日) 12-21 時 笑恵館・予約制

その他会場募集

- ・まつむら塾を開催させてくださる会場を募集しています。
- ・会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

■個別メール・まつむら塾

まつむら塾の講義内容について、気軽に質問を受け付けます。

初回無料、月額 3,000 円～承ります。

.....

3. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

(月) 10/30 ○休業日

(火) 10/31 ○休業日

13-14 時 ★街の家族 <http://www.machinokazoku.info/>

(水) 11/01 ○作業日 場所未定

(木) 11/02 ○作業日 終日笑恵館で面談可

(金) 11/03 ○作業日 場所未定

(土) 11/04 ○作業日 終日笑恵館で面談可

12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

(日) 11/05 ○休業日

■その後のイベント

11/09 15-17 時 ★日本土地資源協会 経営会議

11/09 17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議

11/10 19-21 時 ★カプラー起業交流会(三茶)

11/11 12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

11/16 13-16 時 ★笑恵館なるほどデイ

11/18 12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

11/23 17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議

11/25 12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

11/26 10-15 時 ★名栗の森オーナーシップクラブ 11 月例会

12/01 19-21 時 ★第 24 回 解決しゃべり会

12/07 12-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館・予約制)

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。 <http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なのこ(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>